

# 第1回雪山講習会～イメージトレーニング的な～

【報告者】H田

【日時】2019年1月12日

【天候】まさかの雨！のち曇

【参加者】CLT・K、SLA屋、ちょここ、T川、K橋、I本、H田

## 《コースタイム》

(予定 8:00 沢水キャンプ場→朽網別れ→鉾立峠→白口岳→16:00 沢水キャンプ場)

実施 8:00 長者原→10:30 泉水山方面へ移動→12:00 長者原

## 《 報 告 》

平成最後の年が明けた。暖冬という長期予報が当たったらしく、元日からわりと好天が続いている。第1回雪山講習会は、昨年と同じくじゅう。昨年は比較的雪の日が多く、年明け最初の週末は低山でも積雪が見られたのに、今回の週間予報は雨。その雨は朝方までで後に回復するという前日予報を信じて決行する。下界は雨でも、くじゅうは雪になってと、祈る気持ちで当日を迎えた。

AM5:10 福岡市中央区。傘を差さずにはいられない程の雨。現地に近づき、気温は0℃を下回っているのに、雨は雪にならない。「きっと、上空の気温が高いんでしょうね」と、A屋さん。

AM7:45 待ち合わせ場所の瀬の本の三愛レストランに各車集合する。雨が上がる気配はなく、予定していた沢水キャンプ場からの入山を諦めて、長者原の駐車場の片隅の東屋へ移り、講習会を始めることとなった。



まずは座学。冬山のウェアの選択やレイヤリング、必要な装備等の説明を受ける。特に参考になったのはグローブのレイヤリングと落とさないための対策法だ。その後、ビーコンとヒトココの使い方について学ぶ。ビーコンは、実際に使用して何処にあるのか探す体験もした。対象がある方角を探るまでに結構時間がかかる。実際は、足場が悪く見通しも悪い条件下で移動しながら探すことになり、かなり難しいだろうと感じた。

座学を終えた頃、ちょうど雨も上がったので、泉水山方面へ移動してアイゼンとワカンの歩行を試みた。残念ながら雪は全くなかったが、足場は柔らかく急斜面もある場所で、12本爪のアイゼンを装着し、急斜面の登り降り、前爪に乗る感覚や爪の効き方を確認する。歩くたびに刺さる落ち葉で、アイゼンの爪は落ち葉のミルフィーユ状態に。終了後、長者原の洗い場に並んで各々洗い落としたのだが、その大変さといったら…トホホ。第2回雪山講習会は、雪景色の中を歩けますように。



体調崩しながらもリーダーを務めてくださったT・Kさん、不足する装備を快く貸してくださった会員の皆様、心から感謝いたします。